

藤が丘子ども食堂（10月）

1、子ども食堂紹介

開催場所：名古屋市名東区藤が丘 177
市営藤が丘荘 4F 集会室

代表：木村さん

実施日：毎月第2土曜日（10.00～13.00）

参加費：子供無料、大人 300 円

参加人数：15 人

献立：サンドウィッチ、スープ、焼きそば、紅茶、デザート



2、当日の流れ

10.00～ 集合、雑談、ご飯の作り方の確認、準備

10.10～ ご飯を一緒に作る

11.30～ ご飯完成、ボランティアも参加者も一緒に机で食べる

13.00～ 片付け

13.30～ 解散

3、食材、献立

食材：木村さんが近くのマックスバリューで買ってくる、ボランティアの寄付、ロータリークラブからの食材や商品

献立：ボランティア間でメニューを決定。

4、感想

コロナの影響もあり、久しぶりに子ども食堂に参加すると、来客者が変わっていた。雨であった影響もあり、子どもは3人しか来なかったが、高齢者が多く来た。

高齢者の方とは、時事や天候について、どのような仕事をしていたかなどを話した。また、あるお母さんには、子ども食堂のありがたみを語って頂いた。特に、都会になると地域のつながりが薄れるという話を聞かせていただき、子ども食堂でのつながりというものがとても重要であるということを確認できた。

今回は子どもが少なかったが、大人の方と話せるいい機会であると改めて実感できた。

藤が丘子ども食堂（11月）

1、子ども食堂紹介

開催場所：名古屋市名東区藤が丘 177
市営藤が丘荘 4F 集会室

代表：木村さん

実施日：毎月第2土曜日（10.00～13.30）

参加費：子供無料、大人 300 円

参加人数：来客数 7 人

ボランティア 9 人

献立：サンドウィッチ、ナゲット、スパゲティ、スープ、サラダ



2、当日の流れ

10.40～ 集合、雑談、ご飯の作り方の確認、準備

10.40～ 一回目のご飯を作る

11.10～ ご飯完成、ボランティアも参加者も一緒に机で食べる

12.00～ 二回目のごはん完成

13.30～ 解散

3、食材、献立

食材：近くのマックスバリューで買ってくる、寄付もある。

献立：木村さんが種類豊富になるように献立を考えている。

4、感想

今回は、来客者数が少なかった。天候も良く、近くでイベントなどは無かったため、コロナの影響が考えられる。

先月までは、いつも通りの人数であった。しかし、コロナ第三波の影響があっただけで、減少してしまった。さらに、常連の方のみが来ていたため、新規の方は見受けられなかった。

しかし、来訪者は少なかったが、ボランティアは新規で 5 人の方が来てくれた。そのことについては非常に良かった点である。代表者の方も、学生のような若い方がボランティアに興味を持ってきて、参加してくれると自分たちのやる気にもつながると仰っていた。

来月はクリスマス会を開く予定なので、多くの参加者が子ども食堂に来てくれることを楽しみにしたい。

藤が丘子ども食堂（12月）

<h3>2、子ども食堂紹介</h3>	
<p>開催場所：名古屋市名東区藤が丘 177 市営藤が丘荘 4F 集会室</p> <p>代表：木村さん</p> <p>実施日：毎月第2土曜日（10.00～13.30）</p> <p>参加費：子供無料、大人 300 円</p> <p>参加人数：来客数 12 人 ボランティア 9 人</p> <p>献立：唐揚げ、サンドウィッチ、ポテト、ホウレンソウの炒めもの、玉ねぎの薄切り、スパゲティ、シフォンケーキ</p>	
<h3>2、当日の流れ</h3>	
<p>10.40～ 集合、雑談、ご飯の作り方の確認、準備</p> <p>10.40～ 一回目のご飯を作る</p> <p>11.10～ ご飯完成、ボランティアも参加者も一緒の机で食べる</p> <p>12.00～ 二回目のごはん完成</p> <p>13.30～ 解散</p>	
<h3>3、食材、献立</h3>	
<p>食材：近くのマックスバリューで買ってくる、寄付もある。</p> <p>献立：木村さんが種類豊富になるように献立を考えている。</p>	
<h3>4、感想</h3>	

今月はクリスマス会ということもあってか、参加人数が増加した。特に、子供が増えたことがよかった。

クリスマス会だったため、装飾をクリスマス使用にしたり、サンタクロースの人形を置いたりなど、子供たちが興味を持つような部屋の飾りにした。4歳くらいの子供はサンタクロースが眼鏡をかけていることにとても興味を持っていて、ずっと眺めていた。

今回も大学の授業の関係で大学生が5人参加してくれた。その結果、子供たちと楽しく遊んでくれ、また、作業効率が上がった。

これからも授業関係ではなく、大学生がボランティアに意欲的に参加してくれると子ども食堂の運営が簡便になり、楽しく過ごすことができる。新たな風を入れることはとてもよかった。

藤が丘子ども食堂(1月)

3、子ども食堂紹介

開催場所 : 名古屋市名東区藤が丘 177
市営藤が丘荘 4F 集会室

代表 : 木村さん

実施日 : 毎月第2土曜日 (10.00~13.30)

参加費 : 子供無料、大人 300 円

参加人数 : 来客数 6 人

ボランティア 4 人

献立 : お好み焼き、スープ、サンマの蒲焼、ミカン



2、当日の流れ

10.40~ 集合、雑談、ご飯の作り方の確認、準備

10.40~ 一回目のご飯を作る

11.10~ ご飯完成、ボランティアも参加者も一緒の机で食べる

13.30~ 解散

3、食材、献立

食材 : 近くのマックスバリュで買ってくる、寄付もある。

献立 : 木村さんが種類豊富になるように献立を考えている。

4、感想

今回の活動はコロナと寒さが影響して、あまり多くの方が来なかった。また、ボランティアの学生も自分以外いなかったので作業する際に普段以上の量を担当した。

今回は初の試みとして、ホットプレートを使ってお好み焼きを実施した。来客者の中には鉄板屋で働いた経験がある方がいたので、その方に教わりながらみんなで料理した。料理をする過程でコミュニケーションをとりながら行ったので、食事後も会話があった。

ホットプレートやお好み焼きの材料などは寄付や赤い羽根基金を使ったのでお金はかかっていない。藤が丘子ども食堂の代表者の木村さんがさまざまなネットワークを持っているので、寄付や支援が多くなっている。特に、最初のころに比べれば本当に多くの食材が集まるようになった。

ボランティア以外の方にも顔を認識してもらったり、子どもと遊んだりと非常に満足のある活動であった。